

ネイチャー・ウォーク

令和元年 6 月
2019. 6. 19 発行
(通巻第 306 号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

: 部会 : 自然を歩く会

■先月のネイチャー・ウォーク

アド街、じゃないあの街歩く武蔵野市編

(JR 中央線 吉祥寺駅～同線 武蔵境駅)

今回は武蔵野市の調査も兼ねた街中でのネイチャーウォーク！
武蔵野中央公園にて総勢 23 名で記念撮影！



まずは吉祥寺駅へ集合し、井之頭公園へ出発！今回は野鳥と蝶を対象とした武蔵野市の生物調査も行うため、武蔵野市の職員の方もご参加くださいました。

さすが吉祥寺。井の頭公園に向かうまででおしゃれなカフェがいくつもありました。早速休憩したい気持ちを抑えつつ、歩きます。



茂みの中でじっとしていました。

公園に到着すると、目の前には井之頭池が広がります。池にはカルガモやカワウが泳いでいたりとてもどかな風景が広がります。池のほとりを歩いていると、茂みの中に、ホシゴイを見つけました！ホシゴイとはゴイサギの幼鳥のことで、成鳥にはない白色の斑点があるためにホシゴイと呼ばれています

また公園内ではエゴノキやイイギリなどの植物が見ごろを迎えていました。チョウを探しながら、植物を観察していると、ヒメウラナミジャノメを見つけました。参加者の方が捕まえて下さったおかげでじっくり観察することができました。



満開のエゴノキ



ヒメウラナミジャノメを捕獲。

井の頭公園のあとは三鷹駅を通過し玉川上水沿いを歩きます。玉川上水は江戸時代に人口が急増した江戸に飲料水を供給するために作られた水路です。現在は国の史跡に指定され保護されています。水路の両端には木々が生えており、緑豊かです。そんな自然も玉川上水が国の史跡に指定された理由の1つであるそうで、スイカズラ、フタリシズカなど様々な植物を見ることができました。そんな玉川上水ではアゲハチョウやダイミョウセセリ、アオスジアゲハを見つけました！



香りのよいスイカズラ



ダイミョウセセリ

少しお昼の時間を過ぎてから、昼食場所の武蔵野中央公園に到着！
 今回はお二人の方に「Walk（多く）出現認定証」を贈呈！！
 おめでとうございます！今後もぜひぜひ参加していただきたいと思います。



武蔵野中央公園の後は千川上水沿いに歩いて、GOAL の武蔵境駅に到着。
 最後はみんなで鳥・蝶（ちょう・ちょう）合わせをしました。合計で野鳥 16 種、
 蝶 13 種を見つけることができました。以下は詳細です。

野鳥	カルガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、コゲラ、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ツバメ、ムクドリ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ
蝶	ジャコウアゲハ、キアゲハ、アゲハ、クロアゲハ、アオスジアゲハ、キタキチョウ、モンシロチョウ、モンキチョウ、ヤマトシジミ、ツマグロヒョウモン、アカボシゴマダラ、ヒメウラナミジャノメ、ダイミョウセセリ

今回のネイチャーウォークもこれにて無事終了いたしました。
 これからどんどん暑くなってきますが、無理せず元気に歩いていきましょう！
 次回もよろしく願いいたします！